



↑紙類の新聞紙、紙バック、雑誌類はそれぞれ紙紐でくくる。ダンボールはガムテープや金具をはずし、紙紐でしばる



↑布類は古着だけ。洗って乾かし、まとめて出す。下着、綿入り、汚れのひどい物は燃えるごみ



↑びん類は茶色、無色透明、その他に分けてすすぎ蓋をとる。ビールびんなどの生きびんは廃品回収へ

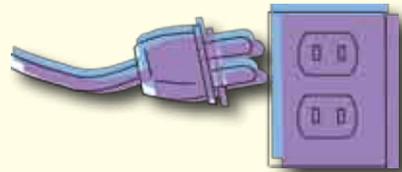


↑その他プラスチック類は商品を包んであった物が対象。きれいに洗う。プラスチックでもハンガーやフォークなどは燃えるごみ

ごみの分別以外にできること



←テレビをつけたまま、他の用事をしない



↑使っていない電気製品は、コンセントからプラグを抜く



↑不要なレジ袋や包装は断り、マイバッグを持参



↑車の使用を控え、近いところはできるだけ歩く



↑食事は残さず食べる。残飯はごみ

Interview



町衛生自治会連合会長

上 傳さん

地球温暖化を理解して

するかもしれませんが。しかし、誰もが意識的に主体的に、その人なりの一歩を踏み出していくことが大切です。

小さなこと、些細なことでもみんなを取り組めば大きな効果となって現れます。

青い地球を未来の子どもたちに残してあげられるよう、ぜひ行動に移しましょう。

町内で黒い煙があがっていることがあります。昔はビニール等がなく、燃やしてもあまり害はありませんでした。しかし、今は化学製品ばかりです。地球に影響するという意識が無いのでしょうか。子孫のことを考えればみんな分かるはずです。地球温暖化とはどういうものか紐解いて、理解してほしいです。自覚を持ち、しっかり認識することが先決です。